

週刊 **タバコの正体**

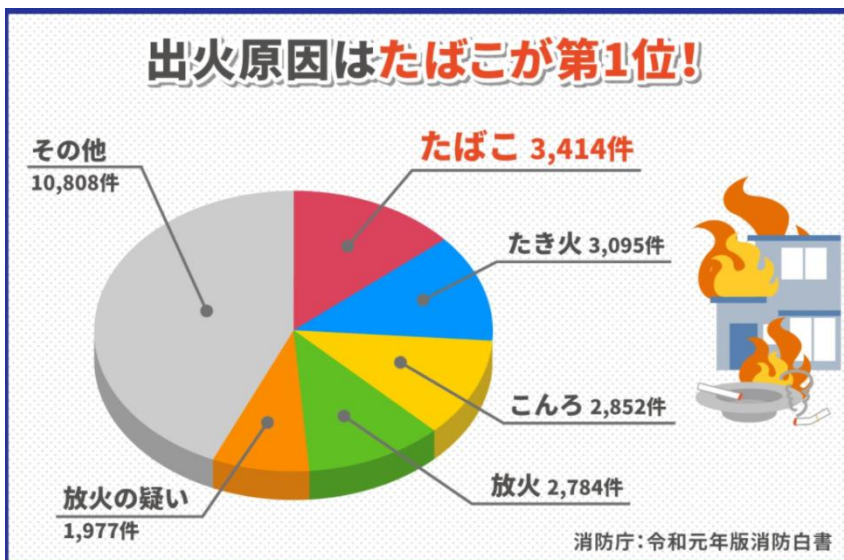
タバコを吸うには”火”が必要です。だから火事の心配がついてまわります。加熱式タバコの場合はその心配はいりませんが、現状では火をつける紙巻タバコを吸っている喫煙者が大多数です。

そこで、下のグラフを見てください。じつは、出火原因の第1位が“タバコの火”なのです。全国に推

定で約1800万人もいる喫煙者が毎日何回もタバコに火をつけるのですから、火事のリスクは高くなるのも当然かもしれません。

喫煙者には、火種の落下、捨て方や捨てる場所に十分注意してもらわなければなりません、無用な火事をなくすためには喫煙者をもっと減らしたいものです。

産業デザイン科 奥田恭久



ALSOK HPから

SAFETY SMOKING GOODマナーは防火の基本

たばこ火災急増中!!

火種の落下 不適切な後始末

自分は大丈夫!

と、思っていないませんか…?

たばこ火災は、41年ぶりに京都市の火災原因のトップになりました。

火種の落下

事例
寝室のベッド付近で喫煙したときに、たばこの火種が落下、ベッドの布団に着火し、火災が発生!

- ・布団など可燃物の周りでは、たばこは吸わない!
- ・喫煙する場所を決めて、寝たばこは絶対にしない!

捨て方や捨てる場所が不適切

事例
吸い殻をペーパータオルに包み、ごみ箱に捨てたためごみ箱から火災が発生!

- ・灰皿以外の物を灰皿代わりに使用しない!
- ・灰皿には水を入れ、吸い殻は確実に火を消してから捨てる!

年	件数	経過	経過の詳細	件数	計
平成28年	50件	火源落下	喫煙中に火種が落下	25件	30件
平成27年	35件		寝たばこ	3件	
平成26年	27件	捨場不適	灰皿から落下	2件	20件
平成25年	33件		たばこの投げ捨て	10件	
平成24年	32件		吸い殻をくず入れ等に捨てる	6件	
平成23年	34件		その他の捨場不適	4件	

※平成28年は、特に喫煙中の火種の落下が多い。
※平成28年中、たばこ火災が50件で5年の方が多くなっています。

出火場所	居室	別室	洋室	居室	子供室	計	ベランダ	更衣室	店舗等	その他
17件	4件	2件	2件	1件	26件	4件	1件	1件	8件	

※平成28年に発生したたばこ火災50件中非建物火災は40件発生。居室から多発している。

お問合せは、最寄りの消防署(分署)まで御連絡ください。

北消防署	491-4148	中京消防署	841-6333	下京消防署	361-4411	西京消防署	392-6071
上京消防署	431-1371	東山消防署	541-0191	南消防署	681-0711	伏見消防署	641-5355
左京消防署	723-0119	山科消防署	592-9755	右京消防署	871-0119	龍谷消防分署	571-0474

この取組活動が不審に思われる場合は「種別」を「その他」にしてください。

発行 京都市消防局 京都市印刷局 280113号

京都市消防局 HPから

